

ライセンス・マネージャ V2.00.00

ユーザーズ・マニュアル

対象デバイス

RL78 ファミリ

RX ファミリ

RH850 ファミリ

本資料に記載の全ての情報は発行時点のものであり、ルネサス エレクトロニクスは、予告なしに、本資料に記載した製品または仕様を変更することがあります。ルネサス エレクトロニクスのホームページなどにより公開される最新情報をご確認ください。

このマニュアルの使い方

このマニュアルは、RH850 ファミリ、RX ファミリ、および RL78 ファミリ用アプリケーション・システムを開発する際の開発環境のライセンス管理について説明します。

対象者 このマニュアルは、ルネサス エレクトロニクス製統合開発環境（CS+ および e² studio）を使用してアプリケーション・システムを開発するユーザを対象としています。

目的 このマニュアルは、ライセンス管理機能をユーザに理解していただき、CS+ および e² studio によるソフトウェア開発の参照用資料として役立つことを目的としています。

構成 このマニュアルは、大きく分けて次の内容で構成しています。

1. 概 説
2. 機 能
3. メッセージ

読み方 このマニュアルを読むにあたっては、電気、論理回路、マイクロコンピュータに関する一般知識が必要となります。

- 凡例
- | | |
|-------------|--------------------|
| データ表記の重み | : 左が上位桁、右が下位桁 |
| アクティブ・ロウの表記 | : XXX（端子、信号名称に上線） |
| 注 | : 本文中についた注の説明 |
| 注意 | : 気をつけて読んでいただきたい内容 |
| 備考 | : 本文中の補足説明 |
| 数の表記 | : 10 進数 ... XXXX |
| | : 16 進数 ... 0xXXXX |

目次

1.	概 説	5
1.1	概 要	5
1.2	動作環境	8
2.	機 能	10
2.1	ライセンス・マネージャをインストールする	10
2.2	ライセンス・マネージャをアンインストールする	10
2.3	ライセンス・マネージャを使用する	11
2.3.1	ライセンスの使用状況を確認する	11
2.3.2	期間ライセンスの期限切れ通知を表示する	14
2.3.3	ノードロック・ライセンスを追加する	15
2.3.4	ノードロック・ライセンスを削除する	16
2.3.5	フローティング・ライセンスの初期設定を行う	17
2.3.6	フローティング・ライセンスを使用する	19
2.3.7	フローティング・ライセンスをオフライン使用モードで使用する	19
2.3.8	フローティング・ライセンスのオフライン使用モードを終了する	21
2.3.9	フローティング・ライセンスのオプションを設定する	22
2.4	フローティング・ライセンス・サーバ変更時に再設定を行う	23
3.	メッセージ	24
3.1	メッセージ種別	24
3.2	内部エラー	25
3.3	フェイタル・エラー	25
3.4	インフォメーション	29
3.5	選 択	31
3.6	ワーニング	32
	改訂記録	C - 1

1. 概 説

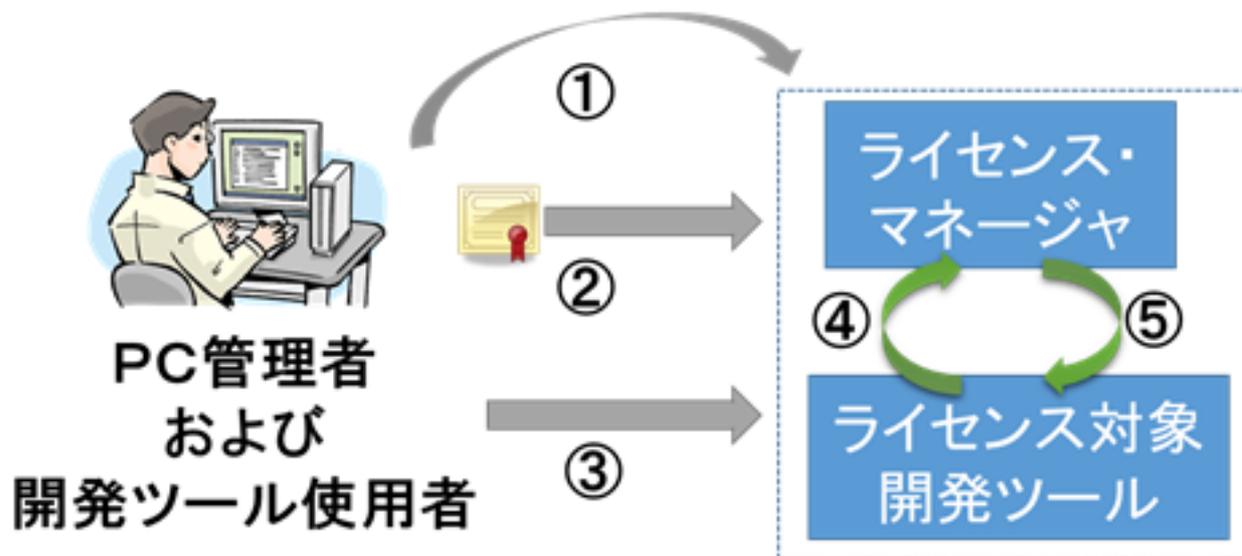
この章では、マイクロコントローラ（RH850, RX, RL78）用アプリケーション・システムを開発する際の開発環境のライセンスをフローティング・ライセンス方式で管理する、フローティング・ライセンスの機能概要について説明します。

1.1 概 要

ライセンス・マネージャは、ルネサス エレクトロニクス製マイコン用統合開発環境 CS+ および e² studio に関連するツールを使用するために必要なノードロック・ライセンスおよびフローティング・ライセンスを管理する機能を提供します。

ノードロック・ライセンスとは、ソフトウェアのライセンスをクライアントのライセンス・マネージャで管理し、ライセンス・キーを登録したクライアントで、リンク可能なコード・サイズ制限を解除するなど、ライセンスに対応した機能を使用することができるライセンス方式です。

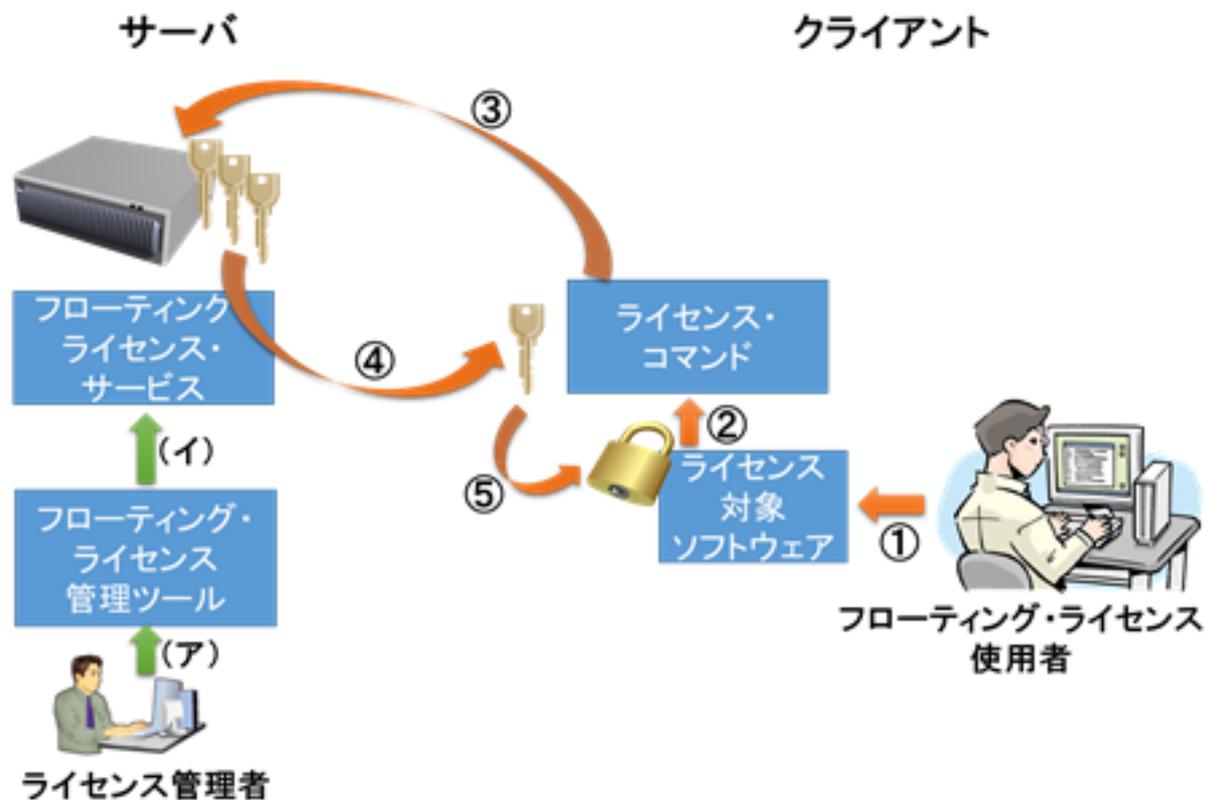
図 1.1 ノードロック・ライセンスのシステム構成



- ①開発ツールをインストール
- ②ライセンス・キー登録
- ③開発ツールを起動
- ④ライセンス確認
- ⑤ライセンスの有無

フローティング・ライセンスとは、ソフトウェアのライセンスをサーバで管理し、ネットワークに接続されたどのコンピュータでも、ライセンス数の範囲内でソフトウェアを使用することができるライセンス方式です。

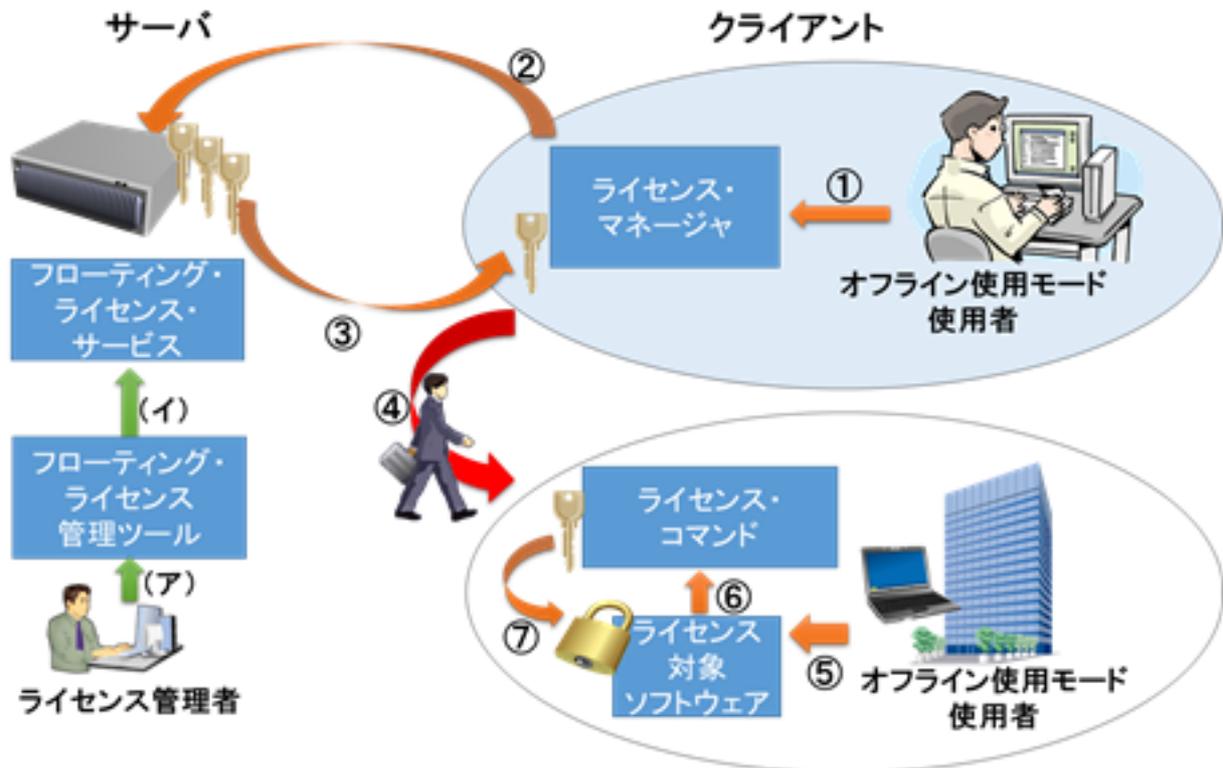
図 1.2 フローティング・ライセンスのシステム構成



- ①起動
- ②ライセンス要求
- ③フローティング・ライセンス要求
- ④フローティング・ライセンス付与
- ⑤ライセンス確認
- (ア)ライセンス・キー追加
- (イ)ライセンス登録

フローティング・ライセンスは、ネットワーク上のサーバに接続された状態でなければ使用できません。ネットワーク環境から切断された状態でライセンスを使用するために、一定期間ライセンスを占有する仕組みがオフライン使用モードです。

図 1.3 オフライン使用モードのシステム構成



- ①フローティング・ライセンス (オフライン使用モード) 要求
- ②フローティング・ライセンス (オフライン使用モード) 要求
- ③フローティング・ライセンス (オフライン使用モード) 付与
- ④持ち出し
- ⑤起動
- ⑥ライセンス要求
- ⑦ライセンス確認
- (ア) ライセンス・キー追加
- (イ) ライセンス登録

ノードロック・ライセンスおよびフローティング・ライセンスには、1年間の使用期限が設定された期間ライセンスがあります。使用期限を過ぎた期間ライセンスではライセンス対象の開発ツールは使用できません。期限の有無を区別するため、期間ライセンスには「(annual)」, 期限のないライセンスには「(permanent)」を付けて表記します。

- ノードロック・ライセンス (permanent)
- ノードロック・ライセンス (annual)
- フローティング・ライセンス (permanent)
- フローティング・ライセンス (annual)

1.2 動作環境

ライセンス・マネージャは、以下の環境で動作します。

- ハードウェア
 - プロセッサ 1GHz 以上
 - メイン・メモリ 最低 1G バイト (64 ビット版 Windows は最低 2G バイト), 2G バイト以上推奨
 - ディスプレイ 1024×768 以上の解像度, 65536 色以上
- OS
 - Windows Vista (32 ビットおよび 64 ビット), Business および Enterprise
 - Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット), Professional および Enterprise
 - Windows 8.1 (32 ビットおよび 64 ビット), Pro および Enterprise
 - Windows 10 (32 ビットおよび 64 ビット), Pro および Enterprise
- ランタイムライブラリ
 - .NET Framework 4
「.NET Framework 4」が必要です。
「.NET Framework 4 Client Profile」では正常に動作しません。
- 開発環境
 - ノードロック・ライセンス
 - CA850
 - CX
 - CA78K0
 - CA78K0R
 - CC-RL
 - CC-RX
 - CC-RH
 - フローティング・ライセンス
 - CC-RL V1.01.00 以降
 - CC-RX V2.03.00 以降
 - CC-RH V1.02.00 以降
- 対応ライセンス
 - RL78,78K License Pack 1 (CA78K0R,CA78K0)
ノードロック・ライセンス (permanent)
 - V850 License Pack 1 (CA850,CX)
ノードロック・ライセンス (permanent)
 - RL78 License Pack 1 (CC-RL) 以降
 - Standard 版ノードロック・ライセンス (permanent)
 - Standard 版ノードロック・ライセンス (annual)
 - Standard 版フローティング・ライセンス (permanent)
 - Standard 版フローティング・ライセンス (annual)
 - Professional 版ノードロック・ライセンス (permanent)
 - Professional 版ノードロック・ライセンス (annual)
 - Professional 版フローティング・ライセンス (permanent)
 - Professional 版フローティング・ライセンス (annual)
 - Upgrade 版ノードロック・ライセンス (permanent)
 - RX License Pack 1 (CC-RX)
ノードロック・ライセンス (permanent)
 - RX License Pack 2 Professional (CC-RX) 以降
 - Standard 版ノードロック・ライセンス (permanent)

- Standard 版ノードロック・ライセンス (annual)
- Standard 版フローティング・ライセンス (permanent)
- Standard 版フローティング・ライセンス (annual)
- Professional 版ノードロック・ライセンス (permanent)
- Professional 版ノードロック・ライセンス (annual)
- Professional 版フローティング・ライセンス (permanent)
- Professional 版フローティング・ライセンス (annual)
- Upgrade 版ノードロック・ライセンス (permanent)
- RH850 License Pack 1 (CC-RH) 以降
 - Standard 版ノードロック・ライセンス (permanent)
 - Standard 版ノードロック・ライセンス (annual)
 - Standard 版フローティング・ライセンス (permanent)
 - Standard 版フローティング・ライセンス (annual)
 - Professional 版ノードロック・ライセンス (permanent)
 - Professional 版ノードロック・ライセンス (annual)
 - Professional 版フローティング・ライセンス (permanent)
 - Professional 版フローティング・ライセンス (annual)
 - Upgrade 版ノードロック・ライセンス (permanent)

2. 機能

この章では、ライセンス・マネージャの使用方法について説明します。

2.1 ライセンス・マネージャをインストールする

CS+, または言語ツール単体パッケージのインストーラに同梱されているライセンス・マネージャをインストールします。

自動的にインストール準備画面が表示されます。表示されない場合は、CDのルート・ディレクトリにある"Setup.exe"をダブルクリックしてください。

注意 ライセンス・マネージャのインストールを行う場合、管理者権限が必要となります。

2.2 ライセンス・マネージャをアンインストールする

ライセンス・マネージャをアンインストールする場合は、コントロール・パネルの [プログラムと機能] から、「Renesas MCU Tools License Manager」を選択してください。

注意 ライセンス・マネージャのアンインストールを行う場合、管理者権限が必要となります。

2.3 ライセンス・マネージャを使用する

インストールしたライセンス・マネージャの使用方法を説明します。

2.3.1 ライセンスの使用状況を確認する

ライセンス・マネージャ ウィンドウを起動すると、ライセンス・エリアに有効な登録済みライセンスのリストが表示されます。

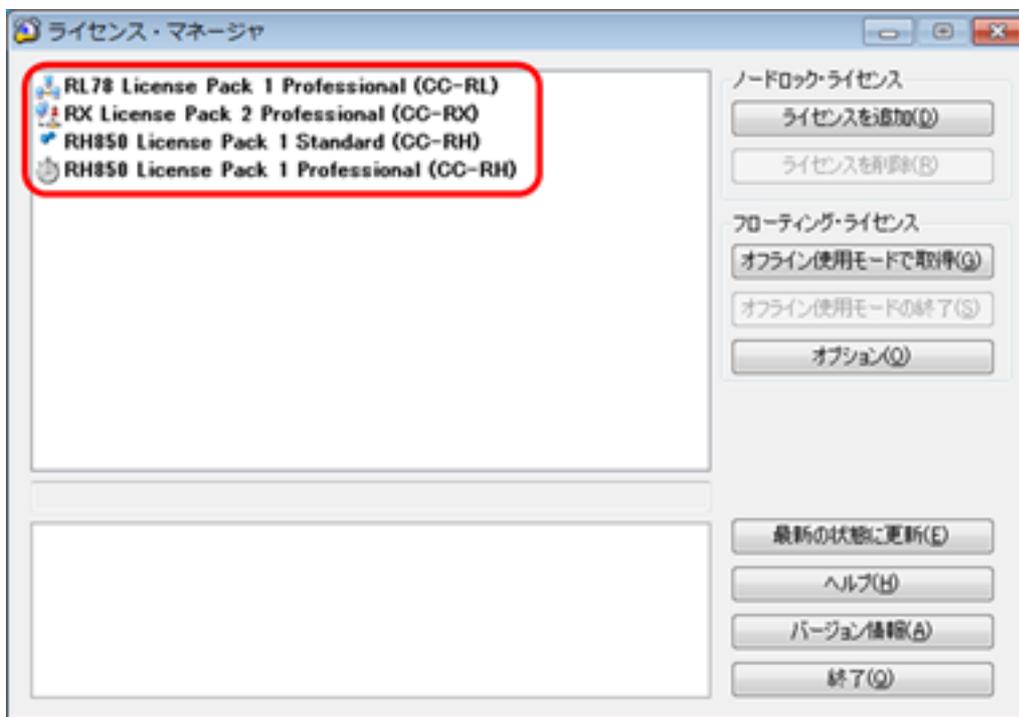
ライセンス・マネージャ ウィンドウは下記の方法で起動します。

- スタート・メニューの [すべてのプログラム] → [Renesas Electronics Utilities] → [Renesas License Manager] を選択します。

備考 Windows 8.1 の場合は、スタート画面の [Renesas License Manager] を選択してください。

ライセンス・マネージャ ウィンドウがオープンします。

図 2.1 ライセンス・マネージャ ウィンドウ



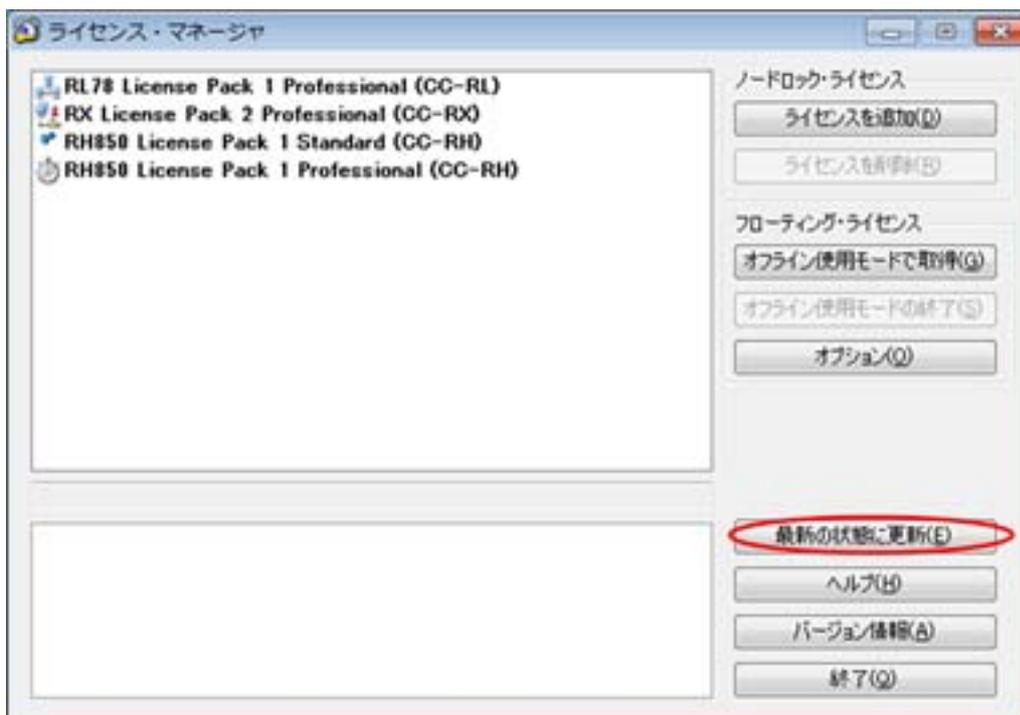
使用中のライセンスはライセンス名が太字で表示され、左側に使用状況を示すアイコンが表示されます。

	ノードロック・ライセンス (permanent) として使用中です。
	ノードロック・ライセンス (annual) として使用中です。
	ノードロック・ライセンス (annual) として使用中です。(使用期限が近づいています。)
	ノードロック・ライセンス (annual) の使用期限を過ぎたため使用できません。

	<p>フローティング・ライセンスとして使用中です。</p>
	<p>フローティング・ライセンス（オフライン使用モード）として使用中です。</p>

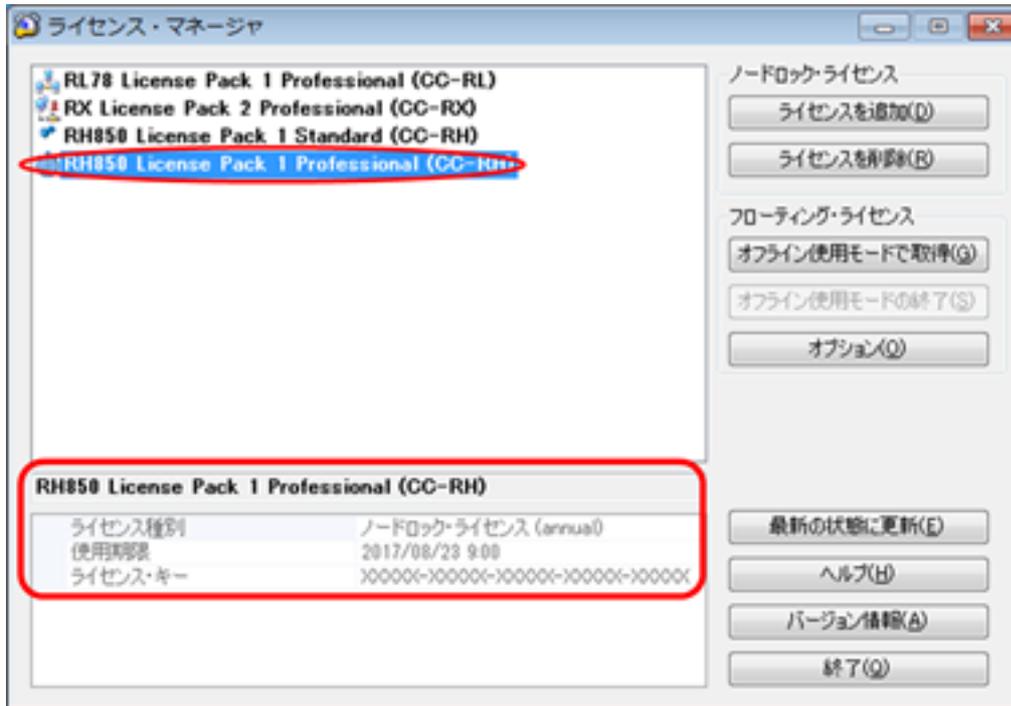
表示内容が古い場合は「最新の状態に更新」をクリックして表示を更新します。

図 2.2 使用状況の表示を更新



また、ライセンス名を選択すると、下部にライセンスの使用状況が表示されます。

図 2.3 使用状況の詳細



ライセンスが使用できない場合、コンパイラの使用に以下の制限が生じます。

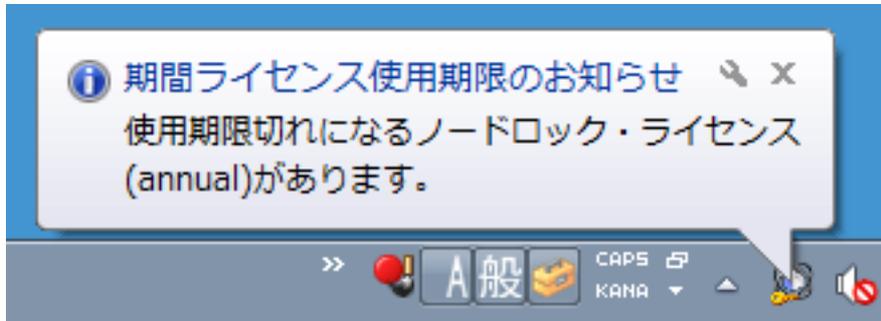
- 開発可能なコード・サイズ
 - RH850 ファミリ : 256K バイトまで
 - RX ファミリ : 128K バイトまで
 - RL78 ファミリ : 64K バイトまで (使用可能な RAM は内部 RAM のみ)

初めて評価版ソフトウェア・ツールをインストールした後、最初にビルドを行った日から 60 日間の試用期間があります。

2.3.2 期間ライセンスの期限切れ通知を表示する

期限切れの近づいた期間ライセンスを、 アイコンおよび  バルーンヘルプを表示して通知します。

図 2.4 [期間ライセンス期限通知] 通知アイコン



 アイコンまたは  バルーンヘルプをクリックすると、期限切れのライセンス情報を表示します。

通知を行う期間ライセンスは、期限切れ1ヶ月前、2週間前、1週間前、6日前、5日前、4日前、3日前、2日前、1日前を迎えた期間ライセンスで、それぞれ1回ずつ通知を行います。

ただし、通知を表示する前により短い期限を迎えた場合はスキップします。(例:1ヶ月前の通知を表示する前に期限切れ2週間を迎えた場合は、1ヶ月前の通知をスキップして2週間前の通知を行います。) また、1日前の通知を表示する前に期限切れを迎えた場合は、すでに期限切れとなったことを通知します。

2.3.3 ノードロック・ライセンスを追加する

ライセンス・マネージャ ウィンドウの [ライセンスを追加] ボタンをクリックし、ノードロック・ライセンスを追加ダイアログのテキスト・ボックスに、ライセンス・キーを入力して、[追加] ボタンをクリックすることによりライセンスが追加されます。

図 2.5 ライセンス・マネージャ ウィンドウ

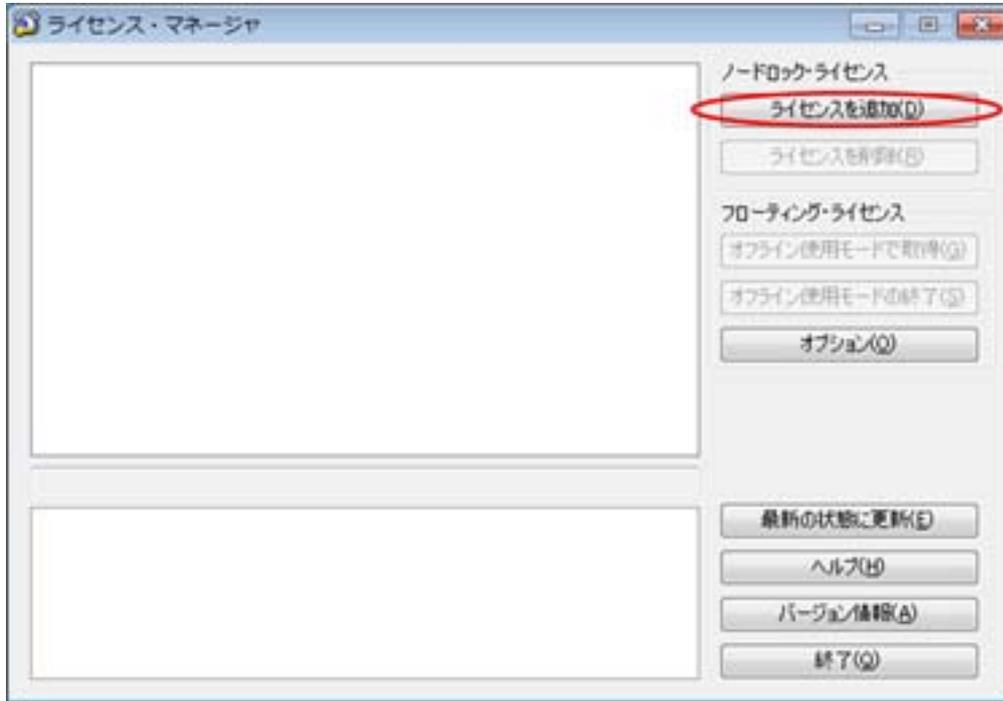
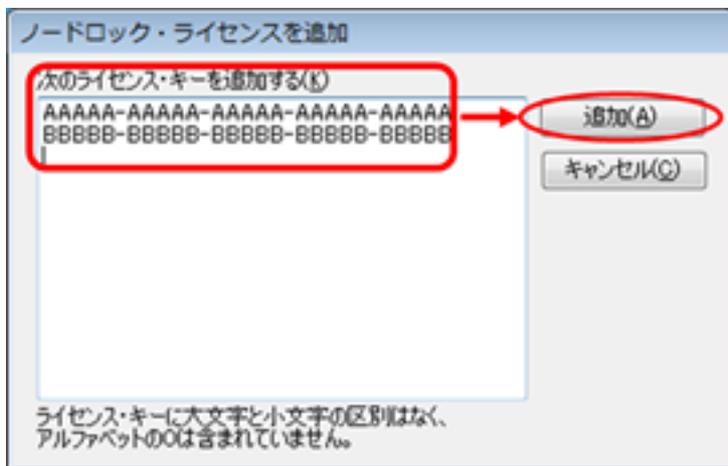


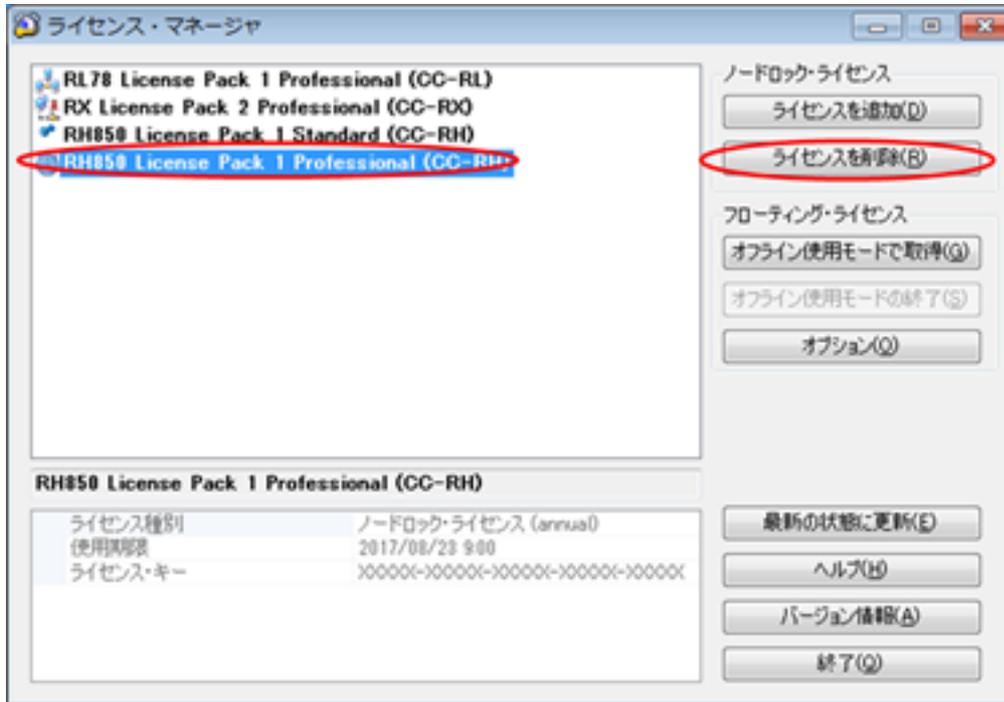
図 2.6 ノードロック・ライセンスを追加 ダイアログ



2.3.4 ノードロック・ライセンスを削除する

ライセンス・マネージャ ウィンドウのライセンス・エリアに表示されているリストから、削除したいノードロック・ライセンスを選択し、[ライセンスを削除] ボタンをクリックすることにより、ライセンスの削除が行われます。

図 2.7 ライセンス・マネージャ ウィンドウ



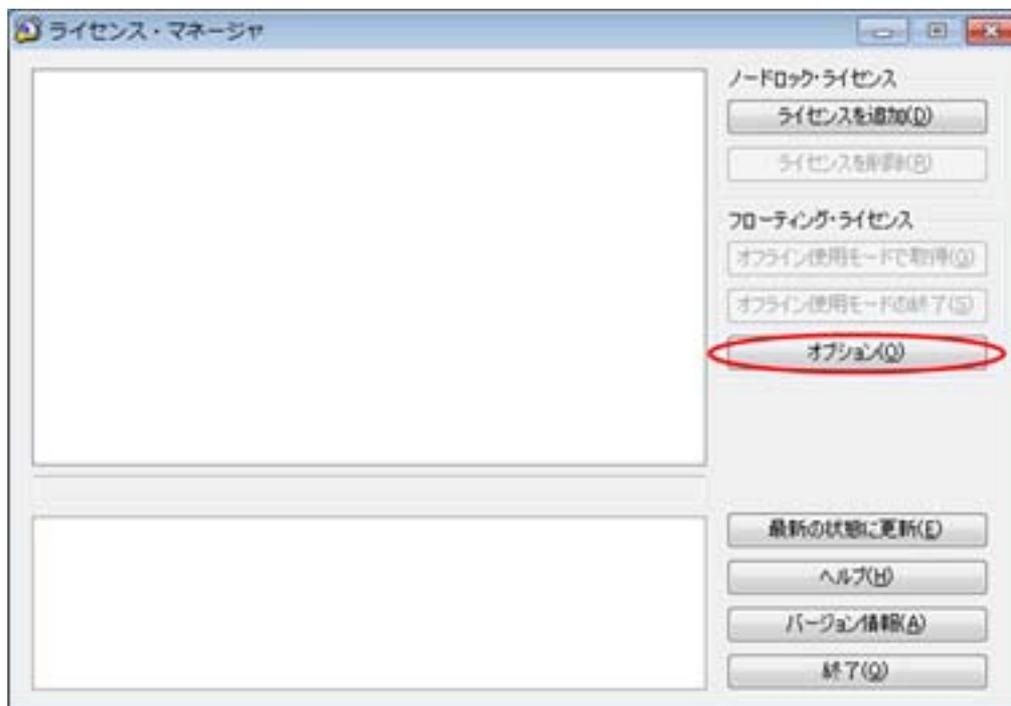
2.3.5 フローティング・ライセンスの初期設定を行う

フローティング・ライセンスを使用するには初期設定が必要です。

注意 クライアントの初期設定は、サーバの初期設定が完了した後に行ってください。

- (1) フローティング・ライセンスのオプション ダイアログを開く
ライセンス・マネージャウィンドウで [オプション] ボタンをクリックします。

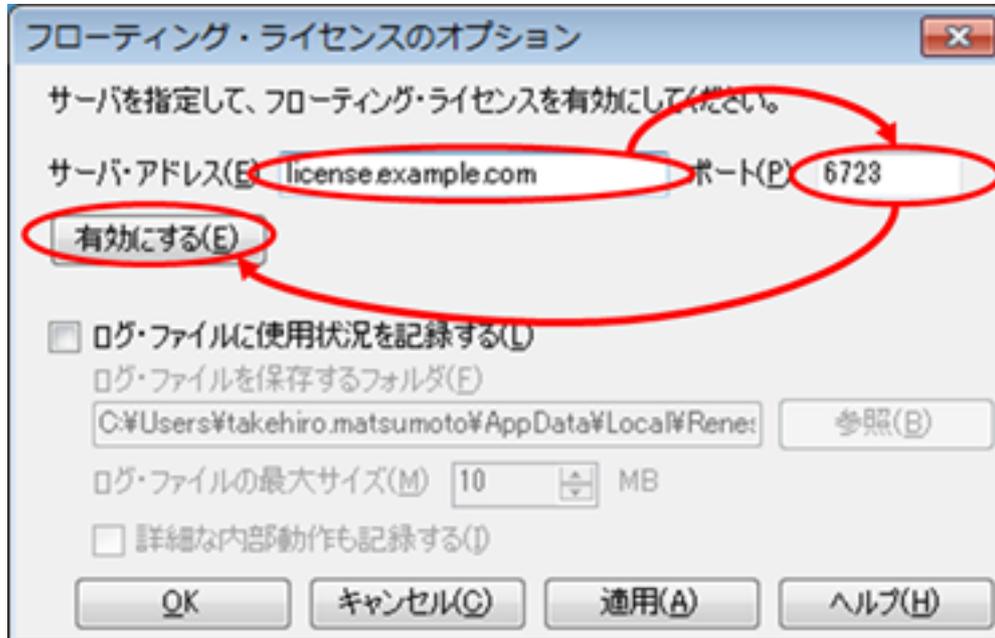
図 2.8 フローティング・ライセンスのオプション ダイアログを開く



フローティング・ライセンスのオプション ダイアログがオープンします。

- (2) サーバに接続する
 [サーバ・アドレス] に、ライセンス・サーバの IP アドレス（例：192.168.0.1）またはホスト名（例：license.example.com）を、[ポート] にライセンス・サーバ管理者が設定したポート番号を入力します。設定内容はライセンス・サーバ管理者に確認してください。入力完了後、[有効にする] ボタンをクリックしてください。

図 2.9 フローティング・ライセンスのオプション ダイアログ（無効）



ライセンス・サーバへの接続に成功すると、以下の図のように表示が変わります。

図 2.10 フローティング・ライセンスのオプション ダイアログ（有効）



[OK] ボタンをクリックしてダイアログをクローズします。

2.3.6 フローティング・ライセンスを使用する

フローティング・ライセンスを使用するために特別な操作は必要ありません。

ライセンス対象のソフトウェアを起動すると、自動的にフローティング・ライセンスを取得します。有効期限はライセンスの取得から 30 分です。

取得したライセンスは、有効期限が切れると自動的にサーバに返却されます。返却後にライセンスが必要になった場合も、ライセンス対象のソフトウェアが自動的にフローティング・ライセンスを再取得します。

2.3.7 フローティング・ライセンスをオフライン使用モードで使用する

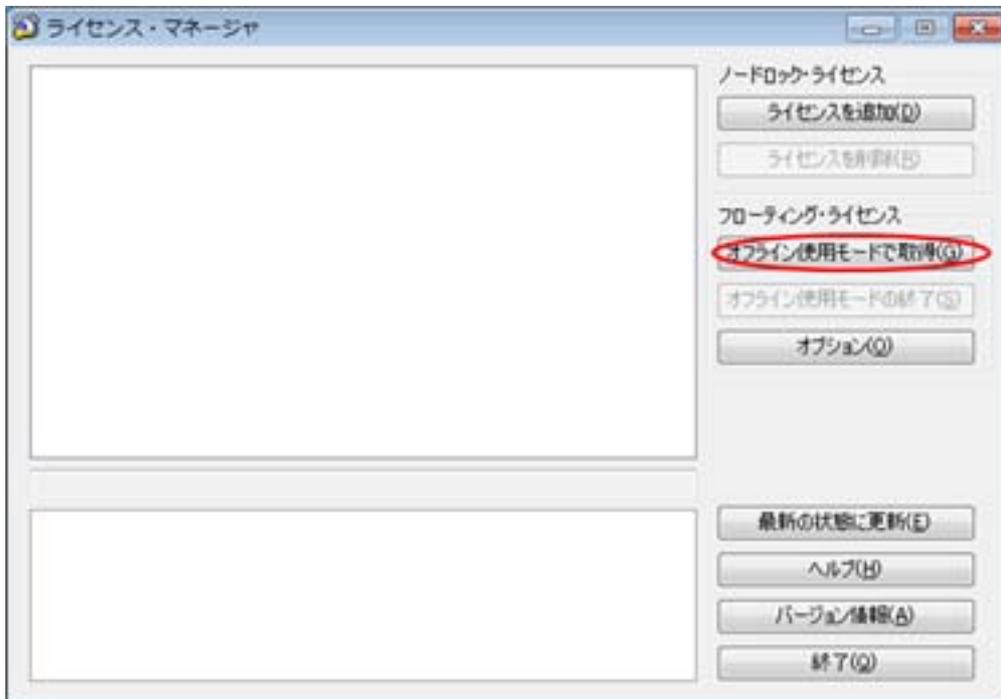
フローティング・ライセンスは、ネットワーク上のサーバに接続された状態でなければ使用できません。

ネットワーク上のサーバに接続された状態でフローティング・ライセンス（オフライン使用モード）を取得すると、ネットワーク環境から切断された状態でも一定期間ライセンスを占有することができます。

- (1) オフライン使用モードで取得 ダイアログを開く

ネットワーク上のサーバに接続された状態で、[オフライン使用モードで取得] ボタンをクリックします。

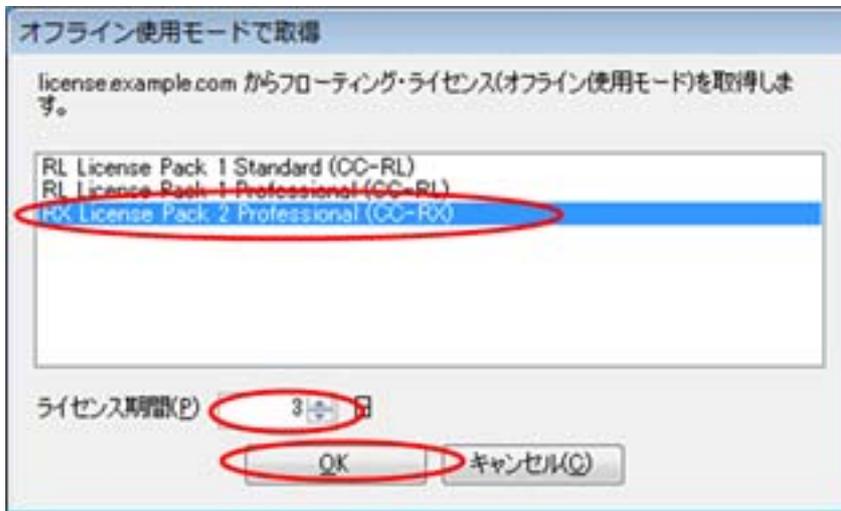
図 2.11 フローティング・ライセンス（オフライン使用モード）取得前のライセンス・マネージャ ウィンドウ



オフライン使用モードで取得 ダイアログがオープンします。

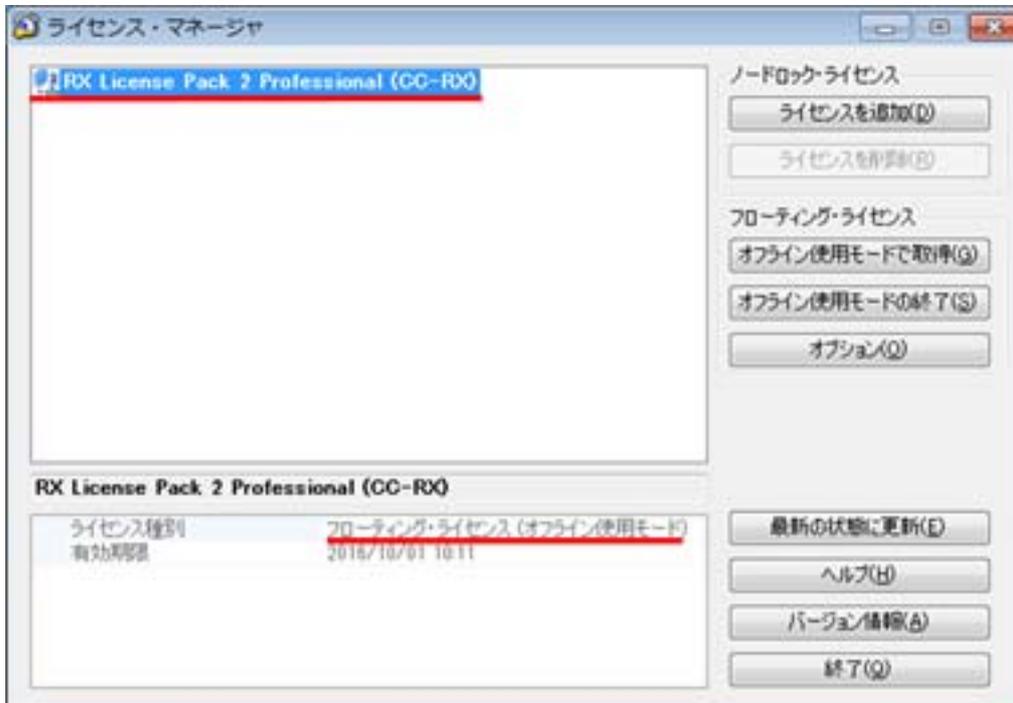
- (2) ライセンス名を選択し、期間を入力する
 ライセンス名を選択し、[ライセンス期間] にオフライン使用モードの期間（最大 99 日）を入力して [OK] をクリックします。

図 2.12 オフライン使用モードで取得 ダイアログ



サーバからフローティング・ライセンス（オフライン使用モード）を取得し、ライセンス・マネージャ ウィンドウが更新されます。
 オフライン使用モードが有効な期間は、ライセンス・サーバへ接続できない状況でも引き続きライセンスを使用できます。

図 2.13 フローティング・ライセンス（オフライン使用モード）取得後のライセンス・マネージャ ウィンドウ



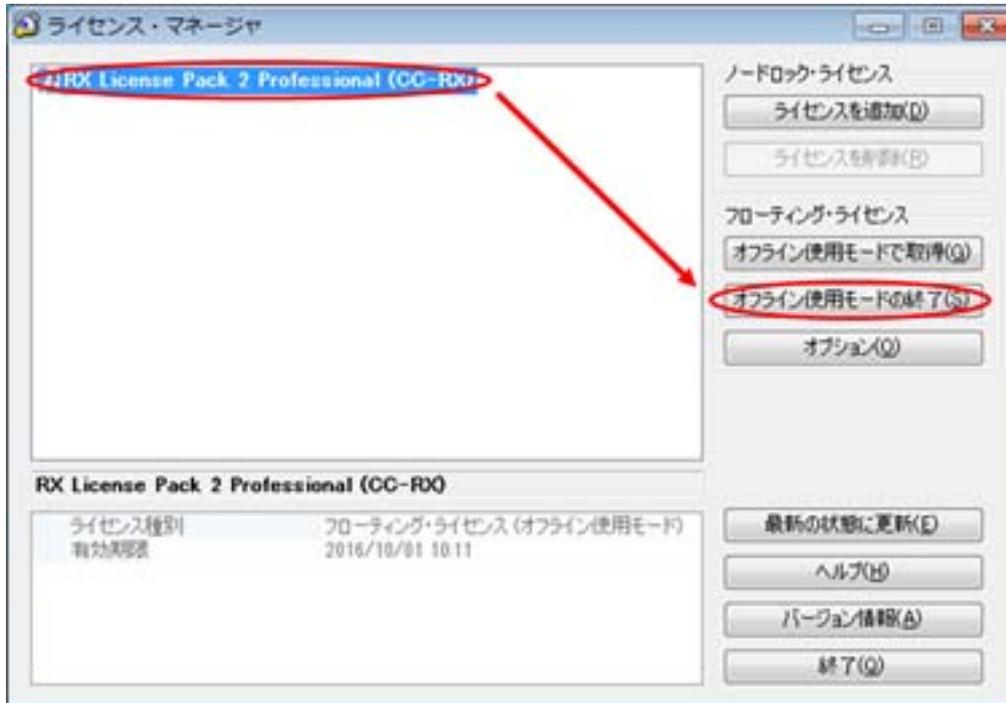
取得したフローティング・ライセンス（オフライン使用モード）は、有効期限が切れると自動的にサーバに返却されます。

2.3.8 フローティング・ライセンスのオフライン使用モードを終了する

取得したフローティング・ライセンス（オフライン使用モード）を有効期限が切れる前に返却し、オフライン使用モードを終了します。

ネットワーク上のサーバに接続された状態で、ライセンス・マネージャ ウィンドウでライセンス名を選択し、[オフライン使用モードの終了] ボタンをクリックします。

図 2.14 フローティング・ライセンス（オフライン使用モード）使用中のライセンス・マネージャ ウィンドウ



サーバにフローティング・ライセンス（オフライン使用モード）が返却され、ライセンス・マネージャ ウィンドウが更新されます。

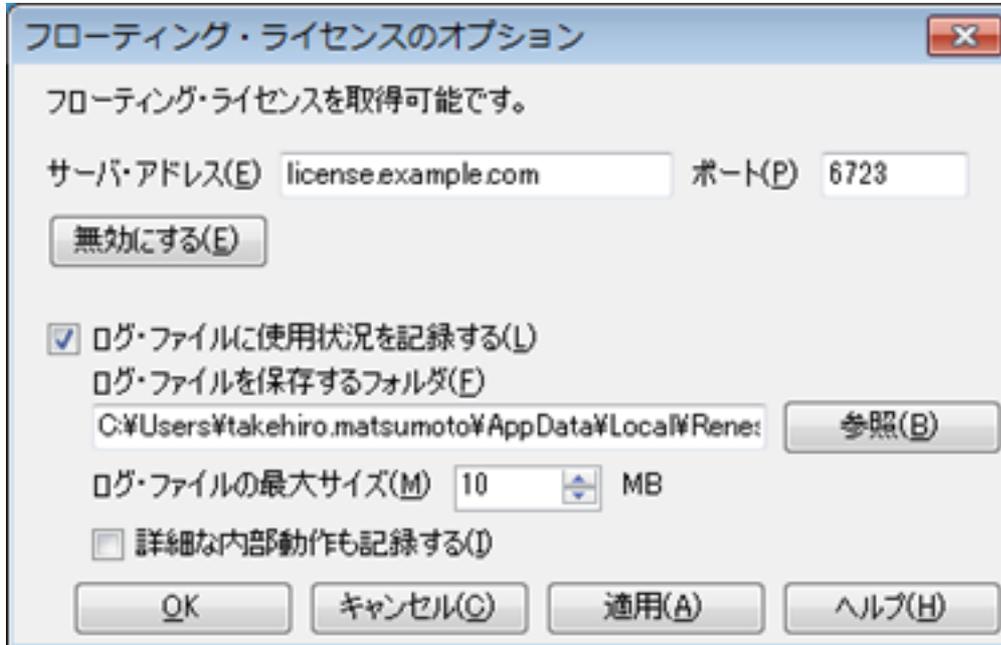
図 2.15 フローティング・ライセンス（オフライン使用モード）終了後のフローティング・ライセンス ウィンドウ



2.3.9 フローティング・ライセンスのオプションを設定する

フローティング・ライセンスの、その他のオプションについて説明します。
ライセンス・マネージャ ウィンドウで、[オプション] ボタンをクリックします。
フローティング・ライセンスのオプション ダイアログがオープンします。

図 2.16 フローティング・ライセンスのオプション ダイアログ



このダイアログで、以下のオプションを設定できます。

- [ログ・ファイルに使用状況を記録する] テキスト・ボックス
チェックありの場合は、ログ・ファイルにライセンスの使用状況を記録します。チェックなしの場合はログ・ファイルを保存しません。
- [ログ・ファイルを保存するフォルダ] テキスト・ボックス
ログ・ファイルを保存するフォルダのパスを指定します。
[参照] ボタンをクリックすると、フォルダ選択 ダイアログでフォルダを指定できます。
ログ・ファイル名は、"FloatingLicense.xxx.log" (xxx は 3 桁の数値) という形式になります。3MB 毎にファイル名の数値部分を変更してログを記録します。
- [ログ・ファイルの最大サイズ] スピン・ボックス
ログ・ファイルの最大サイズを指定します。最大サイズに到達した直後のログを記録するときに、最も古いログ・ファイルを削除してファイル・サイズを本設定のサイズ以内に保ちます。
- [詳細な内部動作も記録する] チェック・ボックス
チェックありの場合は、プログラムの内部動作も記録します。チェックなしの状態では、クライアントからの要求とその応答のみ記録します。

2.4 フローティング・ライセンス・サーバ変更時に再設定を行う

故障や移動によりサーバに変更があった場合は、フローティング・ライセンスのオプション ダイアログの [サーバ・アドレス] と [ポート] を再設定してください。設定変更後、既存のフローティング・ライセンスはすべて無効になります。

3. メッセージ

この章では、フローティング・ライセンスが出力する内部エラー・メッセージ、フェイタル・エラー・メッセージ、インフォメーション・メッセージ、選択メッセージ、ワーニング・メッセージについて説明します。
メッセージはメッセージダイアログ、またはログ・ファイルなどに出力されます。

3.1 メッセージ種別

フローティング・ライセンス操作時におけるメッセージ種別（1文字の英字）は、次のように分類されています。

表 3.1 メッセージ種別

メッセージ種別		説明
C	内部エラー	内部エラーが発生したため、処理を終了（中断）します。
E	フェイタル・エラー	フェイタル・エラーが発生したため、処理を終了（中断）します。
M	インフォメーション	情報を通知します。メッセージを確認後、処理を継続します。
Q	選択	次の操作に対して何らかの選択が必要な場合に出力し、選択した処理を実行します。
W	ワーニング	警告を通知します。メッセージを確認後、処理を継続します。

3.2 内部エラー

表 3.2 内部エラー

C0171000	[メッセージ]	内部エラーが発生したためライセンスの取得に失敗しました。 XXX
C0171001	[メッセージ]	内部エラーが発生したためライセンス要求の送信に失敗しました。 XXX
C0171002	[メッセージ]	内部エラーが発生したためライセンス要求の送信に失敗しました。
C0171003	[メッセージ]	内部エラーが発生したためライセンス要求に応答できません。 XXX
C0190000	[メッセージ]	デバイスの指定が不正です。
C0190001	[メッセージ]	XXX が空です。
C0190002	[メッセージ]	XXX が大きすぎます。
C0190003	[メッセージ]	XXX が小さすぎます。

3.3 フェイタル・エラー

表 3.3 フェイタル・エラー

E0172000	[メッセージ]	ライセンスの取得がタイムアウトしました。
E0172001	[メッセージ]	コマンドライン・オプションが不正です。
E0172002	[メッセージ]	ライセンス・ファイルの読み込みに失敗しました。
E0172003	[メッセージ]	オプション・ファイルの読み込みに失敗しました。 XXX
E0172004	[メッセージ]	オプション・ファイルの読み込みに失敗しました。 XXX
E0172005	[メッセージ]	オプション・ファイルの保存に失敗しました。 XXX
E0172006	[メッセージ]	オプション・ファイルの保存に失敗しました。 XXX
E0172007	[メッセージ]	ライセンス情報の読み込みに失敗しました。 XXX
E0172008	[メッセージ]	サーバ・アドレスまたはポートの設定が不正です。 XXX
E0172009	[メッセージ]	ライセンス情報の保存に失敗しました。 XXX
E0172010	[メッセージ]	サーバ・アドレスまたはポートの設定が不正です。 XXX
	[対処方法]	フローティング・ライセンスのオプション ダイアログで指定したサーバ・アドレスとポート番号に間違いがないか確認してください。
E0172011	[メッセージ]	ライセンス・サーバからの応答を受信できませんでした。 XXX
	[対処方法]	フローティング・ライセンスのオプション ダイアログで指定したサーバ・アドレスとポート番号に間違いがないか確認してください。

E0172012	[メッセージ]	CSV ファイルの保存に失敗しました。 XXX
E0172013	[メッセージ]	ログ・ファイルが見つかりませんでした。
E0172020	[メッセージ]	ライセンス・サーバからの応答が不正です。
	[対処方法]	フローティング・ライセンスのオプション ダイアログで指定したサーバ・アドレスとポート番号に間違いがないか確認してください。
E0172021	[メッセージ]	ライセンス・サーバからの応答が不正です。
	[対処方法]	フローティング・ライセンスのオプション ダイアログで指定したサーバ・アドレスとポート番号に間違いがないか確認してください。
E0172022	[メッセージ]	ライセンス・サーバにライセンスの空きがありません。
E0172023	[メッセージ]	ライセンス・サーバにライセンスの空きがありません。 上位のライセンスに空きがあります。
E0172024	[メッセージ]	ライセンス・サーバが、不正なサーバへの接続と応答を返しました。
	[対処方法]	フローティング・ライセンスのオプション ダイアログでフローティング・ライセンスを無効にし、再度有効にしてください。
E0172025	[メッセージ]	ライセンス・サーバが、不明なクライアントからの接続と応答を返しました。
	[対処方法]	フローティング・ライセンスのオプション ダイアログでフローティング・ライセンスを無効にし、再度有効にしてください。
E0172026	[メッセージ]	ライセンス・サーバの時刻との差が大きすぎます。
	[対処方法]	PC の時刻を確認してください。問題がない場合は、ライセンス・サーバ管理者にサーバの時刻に問題がないか確認してください。
E0172027	[メッセージ]	ライセンス・サーバが不明なライセンスと応答を返しました。
	[対処方法]	ライセンス・サーバのバージョンが古い可能性があります。ライセンス・サーバ管理者に確認してください。
E0172028	[メッセージ]	ライセンスは有効期限切れです。
E0172040	[メッセージ]	ライセンス・サーバへの接続に失敗しました。 XXX
	[対処方法]	フローティング・ライセンスのオプション ダイアログで指定したサーバ・アドレスとポート番号に間違いがないか確認してください。
E0172041	[メッセージ]	ライセンス・サーバへの接続がタイムアウトしました。
	[対処方法]	<ul style="list-style-type: none"> - フローティング・ライセンスのオプション ダイアログで指定したサーバ・アドレスとポート番号に間違いがないか確認してください。 ライセンス・サーバ管理者に、フローティング・ライセンスが有効になっているか確認してください。 - ライセンス・サーバ上のファイアウォールで通信がブロックされている可能性があります。ライセンス・サーバ管理者に、クライアントからの通信を許可しているかどうか確認してください。 - クライアント上のパーソナルファイアウォールなどのセキュリティソフトにブロックされている可能性があります。フローティング・ライセンスのオプションダイアログで指定したポートへの通信を許可してください。

E0172042	[メッセージ]	ライセンス・サーバへの接続に失敗しました。 サーバが見つからないか、DNS エラーです。
	[対処方法]	フローティング・ライセンスのオプション ダイアログで指定したサーバ・アドレスに間違いがないか確認してください。解決しない場合は、IP アドレスで指定してください。
E0172043	[メッセージ]	ライセンス・サーバへの接続に失敗しました。
	[対処方法]	フローティング・ライセンスのオプション ダイアログで指定したサーバ・アドレスとポート番号に間違いがないか確認してください。 ライセンス・サーバ管理者に、フローティング・ライセンスが有効になっているか確認してください。
E0172044	[メッセージ]	ライセンス・サーバが接続を拒否しました。
	[対処方法]	フローティング・ライセンスのオプション ダイアログで指定したサーバ・アドレスとポート番号に間違いがないか確認してください。
E0172045	[メッセージ]	ライセンス・サーバがエラーコード (XXX) を返しました。
	[対処方法]	フローティング・ライセンスのオプション ダイアログで指定したサーバ・アドレスとポート番号に間違いがないか確認してください。
E0172046	[メッセージ]	プロキシサーバへの接続に失敗しました。 サーバが見つからないか、DNS エラーです。
	[対処方法]	コントロール・パネルの [インターネット オプション] で、プロキシサーバを経由しないように設定してください。設定内容は、ネットワーク管理者に確認してください。
E0172047	[メッセージ]	プロキシサーバへの接続に失敗しました。
	[対処方法]	コントロール・パネルの [インターネット オプション] で、プロキシサーバを経由しないように設定してください。設定内容は、ネットワーク管理者に確認してください。
E0174010	[メッセージ]	オプション・ファイルの読み込みに失敗しました。 XXX
E0174011	[メッセージ]	オプション・ファイルの読み込みに失敗しました。 XXX
E0174012	[メッセージ]	ライセンス情報の読み込みに失敗しました。 XXX
E0174013	[メッセージ]	ライセンス情報の保存に失敗しました。 XXX
E0174014	[メッセージ]	サービスの開始に失敗しました。 XXX
E0174015	[メッセージ]	クライアントからの要求を受信できませんでした。 XXX
E0174016	[メッセージ]	クライアントからの要求が不正です。
E0174017	[メッセージ]	ライセンスの空きがありません。
E0174018	[メッセージ]	ライセンスの空きがありません。 上位のライセンスに空きがあります。
E0174019	[メッセージ]	サーバの指定が不正です。
E0174020	[メッセージ]	不明なクライアントからの要求です。
E0174021	[メッセージ]	クライアントの時刻との差が大きすぎます。
E0174022	[メッセージ]	不明なライセンスの要求です。

E0174023	[メッセージ]	ライセンスは有効期限切れです。
E0174100	[メッセージ]	無効なライセンス・キーです。 XXX
E0174101	[メッセージ]	このライセンス・キーはすでに登録されています。 XXX
E0174102	[メッセージ]	使用中のライセンスは削除できません。 XXX
E0180000	[メッセージ]	無効なライセンス・キーです。
E0180001	[メッセージ]	XXX このライセンス・キーはすでに登録されています。
E0182000	[メッセージ]	ライセンス情報を XXX に書き込めませんでした。
E0190000	[メッセージ]	ライセンス・マネージャの起動に失敗しました。
E0190001	[メッセージ]	ライセンス・マネージャの起動に失敗しました。 ライセンス情報を保存するフォルダが見つかりません。

3.4 インフォメーション

表 3.4 インフォメーション

M0190000	[メッセージ]	ライセンス情報の読み込みに失敗しました。ファイルが壊れています。もう一度ライセンス・キーを入力してください。
M0191000	[メッセージ]	Critical Error : XXX
M0191100	[メッセージ]	Critical Error : XXX
M0191200	[メッセージ]	Error : XXX
M0191300	[メッセージ]	Error : XXX
M0191400	[メッセージ]	Warning : XXX
M0191500	[メッセージ]	Warning : XXX
M0191600	[メッセージ]	Required license : XXX
M0191601	[メッセージ]	Local license found.
M0191602	[メッセージ]	Needs renewal.
M0191603	[メッセージ]	Expired.
M0191604	[メッセージ]	Invalid.
M0191605	[メッセージ]	Released.
M0191606	[メッセージ]	Upper level licesne : XXX
M0191607	[メッセージ]	Get new licesne : XXX
M0191608	[メッセージ]	Supported : XXX licenses
M0191700	[メッセージ]	Request : XXX
M0191701	[メッセージ]	Add client : XXX
M0191702	[メッセージ]	Delete client : XXX
M0191703	[メッセージ]	Client unknown.
M0191704	[メッセージ]	Server id is invalid.
M0191705	[メッセージ]	Target license is empty.
M0191706	[メッセージ]	Upper level license is available
M0191707	[メッセージ]	Assigned license (XXX/XXX) : XXX
M0191708	[メッセージ]	Expired license : (XXX/XXX) : XXX
M0191709	[メッセージ]	Released license : (XXX/XXX) : XXX
M0191800	[メッセージ]	Command : XXX
M0191801	[メッセージ]	Getting license : XXX
M0191802	[メッセージ]	Connecting : XXX
M0191803	[メッセージ]	Getting upper level license : XXX
M0191804	[メッセージ]	Getting supported licenses : XXX
M0191805	[メッセージ]	Getting license as offline mode : XXX
M0191806	[メッセージ]	Releasing license : XXX
M0191900	[メッセージ]	Starting service.

M0191901	[メッセージ]	Starting HTTP listener.
M0191902	[メッセージ]	Received HTTP request.
M0191903	[メッセージ]	Received next request.
M0191904	[メッセージ]	Getting license list.
M0191950	[メッセージ]	Stop service.
M0191951	[メッセージ]	Stop HTTP listener.
M0191952	[メッセージ]	Bad HTTP request.
M0191953	[メッセージ]	Unknown request.
M0191954	[メッセージ]	Unkown client.
M0191955	[メッセージ]	Invalid server ID.
M0191956	[メッセージ]	Invalid : XXX
M0191957	[メッセージ]	Released : XXX

3.5 選 択

表 3.5 選択

Q0174110	[メッセージ]	オフライン使用モードの強制終了は、クライアント PC の故障などにより、クライアントからオフライン使用モードの終了ができなくなったときに使用します。通常は、クライアントからオフライン使用モードを終了してください。 続行しますか？
----------	---------	---

3.6 ワーニング

表 3.6 ワーニング

W0190002	[メッセージ]	XXX からライセンス情報の読み込みに失敗しました。ファイルが壊れています。
----------	---------	--

改訂記録

Rev.	発行日	改定内容	
		ページ	ポイント
1.00	2016.12.01	-	初版発行

ライセンス・マネージャ V2.00.00 ユーザーズマニュアル

発行年月日 2016年 12月 1日 Rev.1.00

発行 ルネサス エレクトロニクス株式会社
〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24 (豊洲フォレシア)



ルネサスエレクトロニクス株式会社

営業お問合せ窓口

<http://www.renesas.com>

営業お問合せ窓口の住所は変更になることがあります。最新情報につきましては、弊社ホームページをご覧ください。

ルネサス エレクトロニクス株式会社 〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24 (豊洲フォレシア)

技術的なお問合せおよび資料のご請求は下記へどうぞ。
総合お問合せ窓口：<http://japan.renesas.com/contact/>

ライセンス・マネージャ V2.00.00